

地域医療支援センターだより

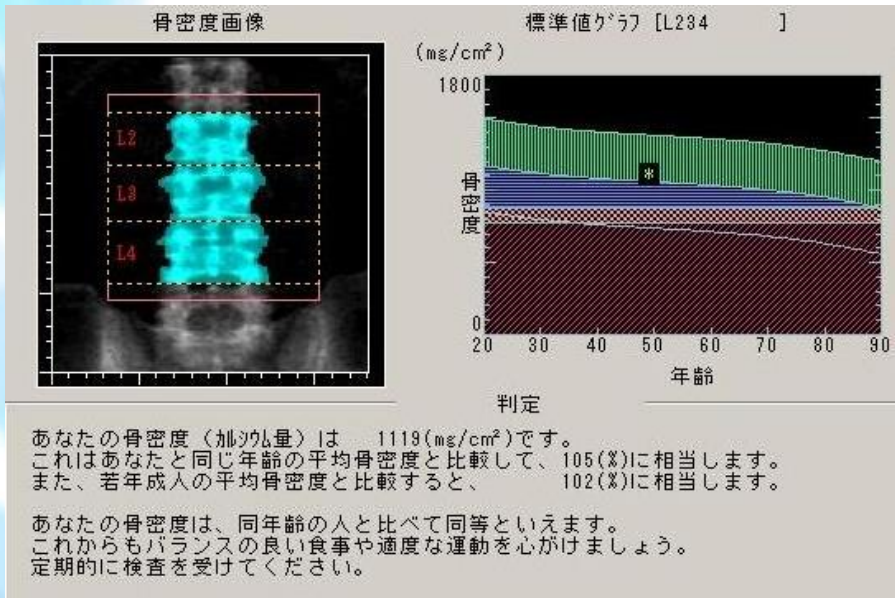
骨塩定量検査

当院では骨塩定量検査(骨密度検査)についても高額医療機器共同利用の取り扱いで簡単に検査ができます。

検査は腰椎と大腿骨の2カ所で行い、痛みも伴いません。微量なX線での検査のため、踵で行う超音波タイプの骨密度検査よりも正確な情報で圧迫骨折等に注意ができます。

当日予約も可能となっており、患者さまにも当日すぐに結果をお渡しできるので、骨の健康管理の面で心配されている患者さまにお勧めしてみたいはいかがでしょうか。患者さまの自己負担は3割負担の方で2,200円程となっております。ご予約については、地域医療支援センター(TEL:0767-52-8718)までお電話下さい。

※ご予約の際は当院放射線科医師あての紹介状が必要です。



左記のような説明の結果をお渡しいたします。腰椎と大腿の2部作成します。



ちょっとひと息

ローソン・タリーズコーヒーなどの入るアメニティ施設(Blue Sky Town)が完成し、4月から営業を開始しています。

タリーズコーヒーは、なんと能登地域初となりますので、能登総合病院に来られた際には、ぜひお立ち寄りください。

地域医療支援センター新メンバー挨拶

青木副センター長（地域医療連携係）

地域医療支援センターのモットーは「つなぐ、つながる、つなげる」です。患者さんの病状が安定した時、逆紹介をさせて頂けるよう地域の医療機関の皆様と手と手を取り合って繋がり、シームレスな連携ができるよう頑張ります。宜しくお願い致します。

多田看護師長（地域医療連携係）

地域の方々の入院時、退院時にはスムーズに地域の先生方につなげることができますよう、地域の先生方、療養・介護施設スタッフの方々と顔の見える連携を深めさせていただき、円滑な連携業務ができるよう努めていきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

島田看護師長（退院調整専従）

入院によるご本人様やご家族の方に対し、多職種が早期から連携し不安を軽減しながら、退院後も安心して自分らしく生活していけるように支援していきます。退院後を見据えた支援を実践できるように頑張っていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

田中ソーシャルワーカー

4月から採用され2ヶ月経過しました。「退院に向けて不安がある患者さん」と「早期退院を促進する病院」。患者さんのニーズを第一に考えるべきという自分と、退院促進の一翼を担わなければならない現実に戸惑いを感じる今日この頃です。今ほとにかく、患者さんの思いを聴く機会を持ち、他職種に上手く伝えようとするのを積み重ね、患者さんの意思決定を尊重できる「人権の番人」を目指します！



地域医療支援センターメンバー紹介

左奥より

大森（事務）、田中（MSW）、
堤（MSW）、高名（MSW）、
谷内（MSW）、藤井（MSW）、
山本（地域連携事務）

左手前より

閻（DST看護師）、
青木副センター長（地域連携看護師）、
上木センター長（病院長）、
多田（地域連携看護師）、
島田（退院調整専従看護師）